



平成 21 年 11 月 30 日

各 位

会 社 名 東京製綱株式会社  
代表者名 取締役社長 田中 重人  
(コード番号 5981 東証第 1 部)  
問 合 せ 先 取締役総務部長 佐藤 和規  
(TEL.03-6366-7777)

### 当社の中国における太陽電池用ワイヤソー製造・販売事業の再編についてのお知らせ

当社は、平成 21 年 11 月 30 日開催の取締役会において、フェローテックグループとの事業提携並びに合弁解消に伴い、上海漢虹東綱貿易有限公司（以下、「漢虹東綱」）の事業を発展的に継承し、当社ワイヤソー消耗品のソーワイヤ製造・販売事業の拠点である東京製綱(常州)有限公司（以下、「TRCZ」）の事業プラットフォームを活用した自社一貫体制による中国におけるワイヤソー製造・販売体制を確立することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 事業再編の内容

当社の中国におけるワイヤソー事業は、フェローテックグループとの事業提携並びに合弁契約に基づき、上海漢虹精密機械有限公司（以下、「FTSM」）で製造し、漢虹東綱にて販売を行うというスキームにて 2008 年 8 月に事業を開始いたしました。今般、既報のとおりフェローテックグループとの事業提携並びに合弁を解消することから、中国市場における顧客サービスの充実を図るべく当社のワイヤ事業拠点である江蘇省常州市にワイヤソーの開発、設計製造、販売、メンテナンス、部品供給を行う東京製綱（常州）機械有限公司（仮称）（以下、「TMCZ」）を設立し、事業展開を図ります。

上記により既に常州で事業を開始して 4 年となります TRCZ のソーワイヤ事業のプラットフォームを活用し、設備と消耗品の双方を供給するトータルサプライヤーとして下記の顧客ニーズに応える活動を実現します。

- (1) 機械、ワイヤ、砥粒のベストマッチによるインゴット切断歩留向上への貢献
- (2) 機械、消耗資材、メンテナンスを通じた総合的な顧客サービスの強化
- (3) ワイヤとのロジスティックス共通化による予備品供給の迅速化
- (4) 機械、消耗資材、メンテナンスについての顧客ニーズを総合的に捉えた新機種開発の推進

加えて、上海から常州に移転することで、コスト面等で下記シナジー効果が生まれます。

- (1) TRCZ の事業プラットフォームの活用
  - ・管理……採用、教育
  - ・営業……営業人員の共有
  - ・物流……配送の共通化
  - ・調達……既存取引先の活用
- (2) 人件費、工場賃貸費用等のコストメリット
- (3) ワイヤ事業との情報共有で迅速な商品開発の実現
- (4) 主要顧客へのアクセスの改善

更に、営業上のシナジーの最大化と顧客サービスを拡充するために、これまで現地販売で商社としてパートナー関係にあった南興研磨（北京）貿易有限公司（南興セラミックス株式会社の子会社）と業務提携に関する契約を締結し関係を強化する予定です。

なお、本業務提携による今後3年内の当社業績に与える影響は軽微であります。

<ご参考>

[本業務提携の具体的内容]

本業務提携の具体的内容としては以下のものでありますが、これらを実施することでより関係を強化し、共同で顧客サービス充実に向けた体制を確立して参ります。

- (1) 中国におけるワイヤソーの販売権と予備品およびメンテナンス営業権の付与
- (2) 機械とワイヤと砥粒の最適な使用方法についての共同研究の推進
- (3) 顧客への総合ソリューションビジネスモデル展開への協力

[南興セラミックスグループ各社の概要]

商号	南興セラミックス(株)	南興研磨(北京)貿易有限公司
主な事業内容	研磨材製造業	研磨材販売及びそれに関連する輸出入業務
設立年	1946年	1999年
本店所在地	東京都板橋区中丸町 57-3	中国北京市朝阳区望京阜通東大街6号院恒国際C座806
代表者	代表取締役会長 松本昌彰	董事長 松本昌彰
資本金	9100万円	150万元
株主	松本昌彰氏他 5名	南興セラミックス 50%
連結売上高	65億円	(単独 45億円)

2. TMCZの概要（異動する子会社）

- (1) 社名： 東京製綱（常州）機械有限公司（仮称）
- (2) 事業内容： 太陽電池、半導体用ワイヤソーの製造・販売・メンテナンスサービス
- (3) 設立： 平成22年4月
- (4) 所在地： 中華人民共和国 江蘇省常州市
- (5) 資本金： 約4億円
- (6) 出資者： 当社 100%

尚、設立5年後に売上高約70億円、経常利益約10億円程度を見込んでおります。

以上